様式例11 指定管理者制度活用事業 評価シート

指定管理者制度活用事業 評価シート(案)

<u>1. 基本事項</u>

施設名称	川崎市多摩川緑地パークボール場	評価対象年度	令和3年度
事業者名	・事業者名 株式会社よみうりサポートアンド サービス ・代表者名 代表取締役社長 今泉 正浩 ・住所 東京都稲城市矢野口4015番地1	評価者	みどり・多摩川協働推進課担当課長
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日	所管課	建設緑政局緑政部 みどり・多摩川協働推進課

2. 事業実績	2. 事業実績				
	令和3年度の利用ラウンド数は52, 208.0ラウンド(免除対象者1, 853.5ラウンド)、利用者の延べ人数としては30, 711人であった。 ※利用ラウンド数のうち、ハーフプレイ(18ホール中9ホール)の利用者を0.5として計上。				
収支実績	○収入の部 24,675,012円 (指定管理料収入 9,445,000円、利用料金収入 13,103,850円、自主事業収入 2,126,162円) ○支出の部 16,363,482円 (管理運営経費 15,409,131円 自主事業経費 954,351円) ○収支差額 8,311,530円				
サービス向上の取組	令和3年度も、従業員及び利用者の検温・消毒の徹底、貸出クラブや周辺器具の消毒、並びに利用者に対してソーシャルディスタンスの呼びかけ等、各種感染防止対策を講じた上で施設管理運営を実施した。サービス向上の取組は、熱中症対策として、経口補水液や塩飴、おしぼりの配布や、ミストシャワーやコース内へのパラソルの設置、冷房の効いた休憩所の提供、声掛けや貼紙による注意喚起等を実施した。令和3年度はコース内低木植栽剪定を実施しており、コース内景観美化及び利用環境向上に努めた。コース内維持管理では芝の管理に力を入れ、乾燥を防ぐためにスポット灌水を実施し、良質な芝の育成に努めており、環境に配慮した施設維持管理業務を徹底している。また、ホールインワンイベントや輪投げイベント、初心者講習会等を充実させ、利用者増に繋がった。さらに、Facebook及びホームページを用いた施設広報業務の継続に限らず、パンフレットを市内各関係施設、及びよみうりランド関係施設に配架を行っており、特に新規利用者獲得に向けた取組を実施している。				

3 評価

者

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
		利用者のニーズ等を捉えるための具体的方策を実施しているか			
Ź	利用者満足度	利用者ニーズ等を適切に分析しているか	12	4	9.6
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
	事業成果	事業実施における自己評価を行っているか	9	4	7.2
61	争未风木	当初の事業目的を達成することができたか	9		
利	(評価の理由)				

【利用者満足度】

○年間を通じて一般利用者及び新規利用者に対してアンケート調査を実施し、接客やコースコンディション、施設の整備等の 「項目において、90%超の方から「満足」と回答いただいた。

○アンケート内容について、シンプルな選択肢で簡潔な内容としており、利用者が気軽に回答できるよう工夫を施している。ま た、令和3年度より、パークボール場を知ったきっかけや、具体的な改善内容等の設問を追加し、今後の利用者サービス向上を 目的としてリニューアルした内容のものを実施した。

○初心者のニーズ把握のため、意見収集に当たっては子ども連れにはお菓子を提供するなど、新規利用者に対してアンケート の協力を積極的に促している。パラソルや時計の設置等、収集した意見や要望を業務に反映させ、アンケートを効果的に活用 している。

【事業成果】

○毎年度事業報告の際に、指定管理者がセルフモニタリングを各項目5段階評価で実施し、市へ報告を行っている。

○令和3年度の利用ラウンド数は52, 208.0ラウンド、利用料金は13, 103, 850円と、ともに直近4年間で最高の実績を達成でき た。さらに、Facebook及びホームページ、パンフレットを活用した積極的な広報活動の結果、令和3年度の新規利用者が3,169 人であったこと等から、成果が出ているといえる。

		計画に基づく適正な支出が行われているか	9		7.2
	効率的・効果的 な支出	支出に見合う事業が行われているか		4	
		効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	4	4	3.2
	適切な金銭管	指定管理経費とその他業務に係る経費を区分し、適切に管理しているか	4	0	2.4
理·会詢	理·会計手続	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか	J	4.4	
	(対体の油中)	·	-	-	

|(評価の理由)

【効率的・効果的な支出】

|○令和3年度は利用者数増加に伴い、維持管理の負担が大きくなる中、施設内景観保持のための芝刈り及び手抜き除草、芝の |張替え工事等、施設の維持管理を効果的に実施していたため、支出に見合う事業が行われていたと認められる。

○信号監視やトイレ保守点検等、外注していた業務の一部を自社対応へ切り替えた結果、令和3年度は令和2年度よりも20万円 以上支出を抑えており、経費縮減の取組効果が十分に認められる。

【収入の確保】

○令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮したうえで事業を執行したが、感染防止対策の徹底とともにこれま での取組を継続する中で、予想以上の利用者数増加により、見込んでいた収支予算額以上の利益を計上する結果となった。 【適切な金銭管理・会計手続】

○収支の区分として、本事業である指定管理事業と、自主事業の経費を分けて適切に管理している。

○事業収支について月ごとの定例報告や四半期ごとの報告、並びに年度初めに前年度の報告を実施しており、併せて収支報 告も行われており、適正な会計処理がなされていると認められる。

収 支 計 画

適切なサービス の提供 業務改善による サービス向上	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか			
	サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか	12	4	9.6
	利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務の遂行にあたって、現状分析、課題把握に取り組んでいるか	10	4	8
	業務改善が必要な場合に、改善策の検討と実施が行われているか			O
利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	g	4	7.2
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか	3	1	1.2

(評価の理由)

【適切なサービスの提供】

- ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮した事業計画書を策定し、現況の社会情勢を踏まえた計画に基づいて事業執行に取り組んだ。
- ○令和2年度にも好評であったホールインワンイベントや、お子様を対象とした輪投げイベントを継続して複数回実施するなど、密を避ける工夫を施したイベント開催に取り組んだ。
- ○特に新規利用者への施設広報を目的とした施設概要を記載したパンフレットを、川崎市と連携して市内関係施設や、よみうりランド関係施設にも配架し、利用者増加に向けた取組を実施した。

【業務改善によるサービス向上】

- ○利用者の年齢や居住地域など、利用者層の把握のためにアンケート調査を通年で実施している。特に初心者意見の収集が重要であることから、受付時に積極的にアンケート調査への協力の声掛けを行っている。
- ○より的確な意見の収集や、利用者サービス向上につながる意見収集を行うため、パークボール場を知ったきっかけや、施設設備全般の具体的な改善事項を伺う設問を盛り込んだアンケート調査を実施し、パラソルの設置等、収集した意見や要望に応える形で効率的に業務改善を実施した。

【利用者の意見・要望への対応】

- ○アンケート調査によるニーズ把握に努め、これまで利用者からの要望事項報告が少なかったことを踏まえ、令和3年度は軽微な内容であっても定例報告の際に報告書へ記載した上で、川崎市へ要望内容及び対応の報告を実施している。
- ○要望事項の多かったアイスクリーム販売について、自販機を設置することにより対応した。また、場内に時計や、 コース内にパラソルを設置した。駐車場の水溜りや凹凸について、市に迅速な報告をし、市と連携して対応にあたる 等、利用者に配慮した柔軟かつ迅速な要望対応を実施した。

適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	6	3	3.6
連絡•連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監 視・確認が為されているか			
担当者のスキル アップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修・会議等が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	2	3	1.2
安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	<u>\$</u>	3	2.4
	緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築しているか			2.4
コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	4	3	2.4
職員の労働条 件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	4	J	4.4
環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	2	3	1.2

(評価の理由)

【適正な人員配置】

○令和2年11月に日本パークゴルフ協会アドバイザー認定資格を取得したスタッフ等有資格者を、利用状況に応じて都度営業中に配置している。

【連絡·連携体制】

○令和3年度も引き続き川崎市と綿密な連絡調整を実施し、十分な連携のもとで感染症対策を講じた施設運営を執り行うことができた。

【再委託管理】

○警備やトイレの保守点検等、委託業者との連絡調整を適宜実施しており、適正に履行されている。

【担当者のスキルアップ】

○パークゴルフ協会主催のアドバイザー、指導員の定期講習に参加し、スタッフの専門知識を向上させ、業務の円滑化へつなげた。

【安全・安心への取組】

- ○新規利用者については、プレイ前に注意書きを配布の上、プレイ上の注意点を丁寧に説明し、未然の事故防止に努めている。また、救急用担架やAED、並びに消火器を常設しており、安全管理を徹底している。
- ○毎年度はじめに事業計画書を提出する際に、緊急連絡先フロー図も川崎市に提示しており、緊急時の流れについて事前に共通認識の確認及び情報共有を実施している。

【コンプライアンス】

○利用時に記載していただく申込書については、毎月の川崎市との定例報告後に必ず廃棄している。また、新型コロナウイルス感染症対策として受付棟の入室を1名までと制限することで、情報管理の徹底と併せて感染症対策も兼ねて実施している。

【職員の労働条件・労働環境】

- ○労働基準法や労働安全衛生法など、関係法令の遵守を徹底し、適正な労働環境整備を行っている。 【環境負荷の軽減】
- ○芝刈り後のカスは回収せず自然分解を促すことで環境負荷の軽減に配慮に徹底している。
- ○ペットボトルの蓋回収専用BOXを導入し、プラスチックリサイクル化を推進した。

_					
	施設・設備の保 守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切 に実施しているか			
	管理記録の整 備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	10	4	10.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	13	4	10.4
	植栽管理	植栽等の維持管理を適切に実施しているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われて いるか			

(評価の理由)

正

な

【施設・設備の保守管理】

○スタッフが営業中、適宜コース内巡回を実施しており、事故の未然防止に取り組んでいる。また、令和3年度は施設設備点検をきめ細かに実施しており、防球ネットの危険箇所を修繕するなど、日頃の保守点検及び安全管理に徹底していると認められる。

【管理記録の整備・保管】

○AED・トイレの保守点検は実施されており、点検記録は川崎市への月ごとの定例報告や年度報告の際に添付し、適切に報告が行われている。

【清掃業務】

○営業日は毎日トイレの清掃を実施することで衛生管理に努めている。また、新型コロナウイルス対策で受付棟や貸出クラブ、休憩棟やコース近くの階段の手すりまで、人が接触すると考えられる場所の消毒を徹底している。

【警備業務

○利用者のプレイ中にコース内巡視を適宜実施しており、事件・事故防止に徹底している。また、事務所棟をセキュ リティー施錠を設けることで防犯対策にも努めている。

【植栽管理】

○令和3年度は、コース内の芝が劣化した箇所について、補修・張替え作業を実施し、芝の現況に見合ったコース 内整備を積極的に実施している。加えて、コース外の低木・高木剪定やネット際の草刈り、仕様書以上の回数の芝 刈りや手抜き除草による良質な芝の育成促進等、きめ細やかな植栽管理を徹底している。

【備品管理】

○令和3年度は経年劣化が目立っていた貸出クラブを20本入れ替える等、円滑な施設運営に向けた備品管理を 実施した。

5. 総合評価

· 100 H H I IM			
評価点合計	75.6	評価ランク	В

※評価ランクの適用基準

WHI MAY > 12/11/20-1-		
評価ランク	適用基準(評価点合計)	
A	総合評価の結果、特に優れていると認められる。(80点以上)	
В	総合評価の結果、優れていると認められる。 (70点以上80点未満)	
С	総合評価の結果、適正であると認められる。 (60点以上70点未満) ※標準点	
D	総合評価の結果、改善が必要であると認められる。(50点以上60点未満)	
E	総合評価の結果、問題があり適切な措置を講じる必要がある。(50点未満)	

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

令和3年度は、指定管理者として4期目の3年目にあたるが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、川崎市と綿密な協議のもとで社会情勢を踏まえた適切な施設運営を行った。新型コロナウイルス感染症対策として、利用者及びスタッフの消毒・検温の徹底をはじめ、貸出クラブやボール等器具の消毒、受付棟の入室制限、利用者へのソーシャルディスタンスの声掛け等、安全衛生管理を徹底していた。

施設の更なる利用環境向上に向けた取組として、令和3年度は芝補修工事や低木植栽剪定を実施し、コース整備を適宜 実施した。日頃の植栽管理では芝刈り後の刈カスを回収せず自然分解を促すことで廃棄物削減につなげていることや、ペットボトルの蓋回収専用BOX導入によるプラスチックリサイクル化推進等、環境負荷の低減及びSDGsへの貢献に積極的に取り組んでいる。

また、利用者サービス向上に向けて通年でのアンケート調査と併せて利用者からのヒアリング調査も適宜実施することで、利用者の細かなニーズ把握にも努めた。これらのニーズ把握後は川崎市に定例報告時に情報共有・協議を行い、パラソルやアイスクリーム自販機の導入等、要望に応じた業務改善も適宜実施している。また、初心者講習や子ども向け輪投げイベントや保育園遠足の受入を実施し、その結果、令和3年度は新規利用者が年間3,169名と、例年を大幅に上回る結果となり、取組成果が十分に認められる。

以上のことから、令和3年度の事業実績について、優れた成果を上げたといえる。

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

令和3年度は新型コロナウイルス感染対策を行ったことで施設利用者からクラスターが発生することなく、また、熱中症対策 やコース内巡視を徹底することで、安全な施設運営を実施できていたことから、令和4年度以降も継続して安全管理を徹底 していただきたい。

また、アンケート等で利用者の要望を汲み取り、それを市に情報共有し、業務に反映させている点がよかったので、引き続き継続していただきたい。

施設利用者層について、新規利用者は例年と比較して大幅に増加傾向ではあるが、65歳以上の利用割合が令和3年度は71.8%と、依然として高齢者利用が大部分を占めている状況である。この現況を踏まえ、令和4年度以降も引き続き、リニューアルしたばかりのアンケートやパンフレット、LINE等SNSを有効活用し、特に若年層に向けた施設広報活動については今後も積極的に実施していただきたい。

そして、今後は新型コロナウイルスの感染状況を十分鑑みた上で賑わい創出イベントの開催等、地域還元事業を実施することで、老若男女問わず誰でも気軽に御利用いただける、地域に愛される施設となるよう、適正な施設管理運営を今後も継続して行っていただきたい。